

英語2C (English 2C)					担当教員
					准教授 野崎 亜紀子
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	2年次 前期	講義	1.5単位	選択	

【概要】

本講義は、英語の文献を題材として英語「を」学ぶとともに、医療・医薬研究における生命・医療倫理上の問題を英語「で」学びます。講義は主に受講生の発表を中心にグループ単位で展開します。単に訳出するのではなく、テキストではどのような主張がなされ、どのような理屈で展開されているのか、その主張に対して自分たちはどのように考えるのか、を報告してもらいます。また、できるだけ、講義冒頭には時事ニュースのリスニングに取り組みます。講義は、読む・聴く・話す・考えるを繰り返し、展開します。

なお、毎回一定の課題を提示し、これを踏まえた小テストを行います。また、講義内では英英辞典を使用し、語彙の展開・蓄積を行います。講義には、英和／英英を含む辞書を準備してください。

【授業の一般目標】

(1)BBC, CNN等のニュースを聴き取ることができるようになること。(2)英文を繰り返し発話することでリズムや語彙を体得できるようになること。(3)テキストを「英語講義の英文テキスト」としてでなく、批判的思考を行う対象とできるようになること。以上が本講義の目標です。

【準備学習(予習・復習)】

毎回提示する一定の課題（(1)時事ニュースを聴き理解に努める(2)該当範囲の予習復習をする）とともに、担当グループには講義内で発表する準備が課されます。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	「英語2C」を学ぶために	野崎	本講義の概要を確認し、講義の基本方針、進め方、取り組み方を理解する。
2	テキストを読み、聴き、話す	野崎	(1)英語を字面で読むのではなく、その内容を理解できる。(2)語彙を蓄える。(3)内容を理解し、簡潔に発表できる。
3	同上	野崎	同上
4	同上	野崎	同上
5	同上	野崎	同上
6	同上	野崎	同上
7	同上	野崎	同上
8	中間まとめ	野崎	これまでの内容について、中間まとめを行います。
9	テキストを読み、聴き、話す	野崎	(1)英語を字面で読むのではなく、その内容を理解できる。(2)語彙を蓄える。(3)内容を理解し、簡潔に発表できる。
10	同上	野崎	同上
11	同上	野崎	同上
12	同上	野崎	同上
13	同上	野崎	同上
14	同上	野崎	同上
15	総括・まとめ		

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	Animal Research Ethics: Evolving The Hastings Center Views and Practices		ネット上からダウンロード可能、初回講義時に指示

参考書 必要に応じて、提示・配布します。

【成績評価方法・基準】

成績評価は、講義内リスニングテスト、講義内発表および質疑の状況、および期末試験結果により統合的

に評価します。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

オフィスアワー：月曜5限（17:00-18:30）；授業内容に関する質問がある場合には研究室（育心館4F）に直接来るか、または、メール [a-nozaki@mb.kyoto-phu.ac.jp] でも受け付けます。出張等でオフィスアワーを持ってないときもありますので、メール等で前もって尋ねて下さい。